

企画書評価基準

「マーケティングオートメーションツールの活用に係る戦略と運用ルール策定及びツール活用に係る運用支援の委託」

株式会社ゆうちょ銀行
デジタル戦略部
リテールマーケティング室

本評価基準については、「マーケティングオートメーションツールの活用に係る戦略と運用ルール策定およびツール活用に係る運用支援の委託」の仕様書等に基づいて定めたものであり、評価に当たっては以下により行う。

- 1 評価項目
評価項目は、下表に定める項目する。
- 2 得点配分
得点配分は下表に定めるとおりとし、評価項目について有効な提案が行われた場合は、その内容に応じて最高100点を付与する。
- 3 取引先の決定方法
公募文のとおり。
- 4 評価観点
評価観点は下表に定めるとおりとし、これに基づき加点を与える。

企画書評価基準表

評価項目	評価観点	配点
実施方法	・委託内容を十分理解した上で、有効かつ実現可能な企画内容となっていること。 ・MA ツールの戦略及び運用ルールについて、過去の事例などを踏まえてさまざまなアイデアを提示しているか。	25
実施体制	仕様書に定める「受託者に求める要件」を満たしたメンバーが参画し、必要かつ適切な人員構成であること。	20
実績	・金融業界におけるMA ツール活用に係る戦略及び運用ルール策定と、ツール活用に係る運用支援の経験を有し、プロジェクト遂行に十分な能力を有していること。 ・金融業界のみならず、様々な業界においても、MA ツール活用に係る戦略及び運用ルール策定と、ツール活用に係る運用支援の経験を有しているか。	25
見積額	仕様書の要件を満たした上で、コスト面での工夫がなされていること。	20
その他	その他、特に有益となる提案を評価する。	10
合計		100